



元氣のみなもとをつくってます

大商金山牧場

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2022 年 4 月 26 日

株式会社大商金山牧場

「初代グランドチャンピオン」を受賞したブランド豚のレトルトカレー お肉のやわらかさと野菜のうまみを増してリニューアル 100%再エネと循環型農業で“エシカル消費”促進 4 月 21 日発売開始

総合食肉業の株式会社大商金山牧場(本社：山形県東田川郡庄内町、代表取締役社長：小野木 重弥)は、自社のブランド豚を使用したレトルトカレー『米の娘(こ)ぶた®カレー』の具材と原材料の一部をリニューアルしました。お肉はやわらかく、野菜のうまみが増したレトルトカレーを、2022 年 4 月 21 日(木)より販売を開始しています。

■お肉のごろごろ感はそのままだに、やわらかさとコクが増した『米の娘ぶた®カレー』



リニューアルした『米の娘ぶたカレー』

当社はこの度、レトルトカレー『米の娘ぶたカレー』の原材料を見直し、お肉のやわらかさと野菜のうまみを増してリニューアルしました。

『米の娘ぶたカレー』は、その名の通り、当社が育てる自社ブランド豚「米の娘ぶた」を使用しています。「米の娘ぶた」は、2013 年開催の食肉産業展の人気イベント「銘柄ポーク好感度コンテスト」で最優秀賞を受賞。さらに過去 10 年間の最優秀賞銘柄で競った「グランドチャンピオン大会」で最高賞となる初代グランドチャンピオンに輝いたブランド豚です。国産飼料米と、乳製品を作るときにできる乳清(ホエー)を使った飼料を食べて育ち、かむたびにあふれるお肉のうまみと、あっさりとした純白の脂身のうまみが特長です。

既存の『米の娘ぶたカレー』には、しっかりとしたかみごたえのある赤身肉を多く使用していましたが、「米の娘ぶた」の特長である脂身のうまみを堪能できるよう、より柔らかい部位に変更しました。大きなお肉のごろごろ感はそのままだに、コクが増し、がっつりおいしくグレードアップしました。

原材料に含まれる野菜や果物、調味料の配合を見直すことで、それぞれの素材のうまみを引き出し、フルーティーな仕上がりになっています。また、じっくり煮込まれた野菜のつぶつぶとした食感もおいしさを引き立てます。

スパイスや辛さは従来通りやや控えめで、お子様からシニアまで幅広い年齢層に喜んでもらえるよう、やさしい味わいに仕立てています。

■100%再エネ活用と循環型農業で育てた「米の娘ぶた」で“エシカル消費”を

当社は、山形県で 40 年以上にわたり食肉加工・養豚業を営んでいます。

養豚業は臭気に問題があり、地権者だけでなく近隣住民の承諾がなければ、建設許可が下りません。当社がこの地で養豚業を営めるのは、地域住民の理解と協力があってこそです。そこで当社は、地域住民への感謝の意味も込めて、近年は地域に貢献する事業に力を入れてきました。

2016 年には「バイオガス発電」という豚の糞尿、食品廃棄物といった有機ゴミからバイオガスを生成し、そのバイオガスを燃やし発電する事業を開始しました。このバイオガス発電は、畜産廃棄物をエネルギーや飼料生産に無駄なく活用でき、消化液も液肥・堆肥として使うことができます。さらに、排熱も利用できることから温室効果ガスをおさえ、天候や時間に左右されず安定した発電ができるという、メリットがたくさんある発電方法です。「米の娘ぶた」は、このバイオガス発電や太陽光発電、風力発電も活用

当社は、金山町で生産された、特別な“一番刈り二ラ”のみをたっぷり使い、「米の娘ぶた」と合わせた餃子を開発し、金山町に新設した工場で製造し、当社の販路を活かして販売しています。地元の特産品の販売促進と認知拡大、雇用促進に対する地元貢献の取り組みは、発電だけでなくあらゆる角度から“循環型農業



【商品概要】

商品名 : (新) 米の娘ぶた[®] カレーギフトセット (6 個入り)
販売開始日 : 2022 年 4 月 21 日 (木)
価格 : 3,780 円(税込)
商品内容 : 米の娘ぶたカレー (レトルト) 6 個 (化粧箱入り)
販路 : 通販サイト等
販売 URL : <https://www.komenokofarm.com/?pid=127841307>



【会社概要】

社名 : 株式会社大商金山牧場 (たいしょうかねやまぼくじょう)
代表 : 代表取締役社長 小野木 重弥
本社所在地 : 山形県東田川郡庄内町家根合字中荒田 21-2
TEL : 0234-43-8629
URL : <https://www.taisho-meat.co.jp/index.html>
設立 : 1979 年 (昭和 54 年) 7 月
資本金 : 10,000 万円
事業内容 : 豚・生産飼育業務、豚肉脱骨・整形及び部分肉製造業務、業務用食肉アウトパック業務、食肉・加工食品卸売業務、生鮮食品・米穀の販売、食肉加工品製造販売・飲食販売業、バイオガス発電事業



バイオガス発電施設



風力発電

本件に関するお問い合わせ先
大商金山牧場広報事務局 担当：福土（ふくと）
MOBILE : 080-6538-6292
電話 : 03-5411-0066 FAX : 03-3401-7788
E-mail : pr@netamoto.co.jp